

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成 29 年度第 2 回会議 次第

日 時：平成 30 年 2 月 13 日(火) 15:00～16:30

場 所：岡山県医師会館 5 階 501 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議題

(1) 副会長の選任について

(2) 岡山県地域医療支援センターの運営状況について

① 平成 28・29 年年次報告(資料 1)

② 平成 29 年度事業実施状況及び平成 30 年度事業計画(資料 2)

4 その他

(1) 平成 30 年 4 月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の勤務病院の決定について
(資料 3)

(2) 第 8 次岡山県保健医療計画(素案)に基づく地域卒卒業医師の配置方針の検討について
(資料 4)

(3) 医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会 第 2 次中間取りまとめについて

① 「医師確保計画」及び「地域医療対策協議会の実効性確保」について(資料 5)

5 閉 会

(参考)

・運営委員会出席者名簿

・運営委員会配席図

・ホームページアドレス <http://chiikiiryuokayama.wix.com/centerokayama>

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成 29 年度第 2 回会議 出席者名簿

区 分	所 属	役職等	氏 名	備 考
大 学	岡山大学病院	病院長	金澤 右	
	川崎医科大学附属病院	病院長	園尾 博司	(代理) 院長補佐 宇野昌明
医師会等	公益社団法人岡山県医師会	会 長	石川 紘	会長
	一般社団法人岡山県病院協会	副会長	山本 和秀	
関係機関	岡山県へき地医療支援会議	会 長	大塚 文男	
	岡山県へき地医療支援機構	専任担当 医 師	塩出 純二	
	特定非営利活動法人 岡山医師研修支援機構	副理事長	金田 道弘	
寄附講座	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 地域医療人材育成講座	教 授	片岡 仁美	欠席
		教 授	佐藤 勝	
市 町 村	岡山県市長会	会 長 美作市長	萩原 誠司	(代理)岡山県市長会 事務局次長 角田篤司
	岡山県町村会	副会長 矢掛町長	山野 通彦	欠席
保 健 所	岡山県保健所長会	会 長 備中保健所長	徳山 雅之	
有 識 者	帝人ナカシマメディカル株式会社	代表取締役 会 長	中島 義雄	欠席

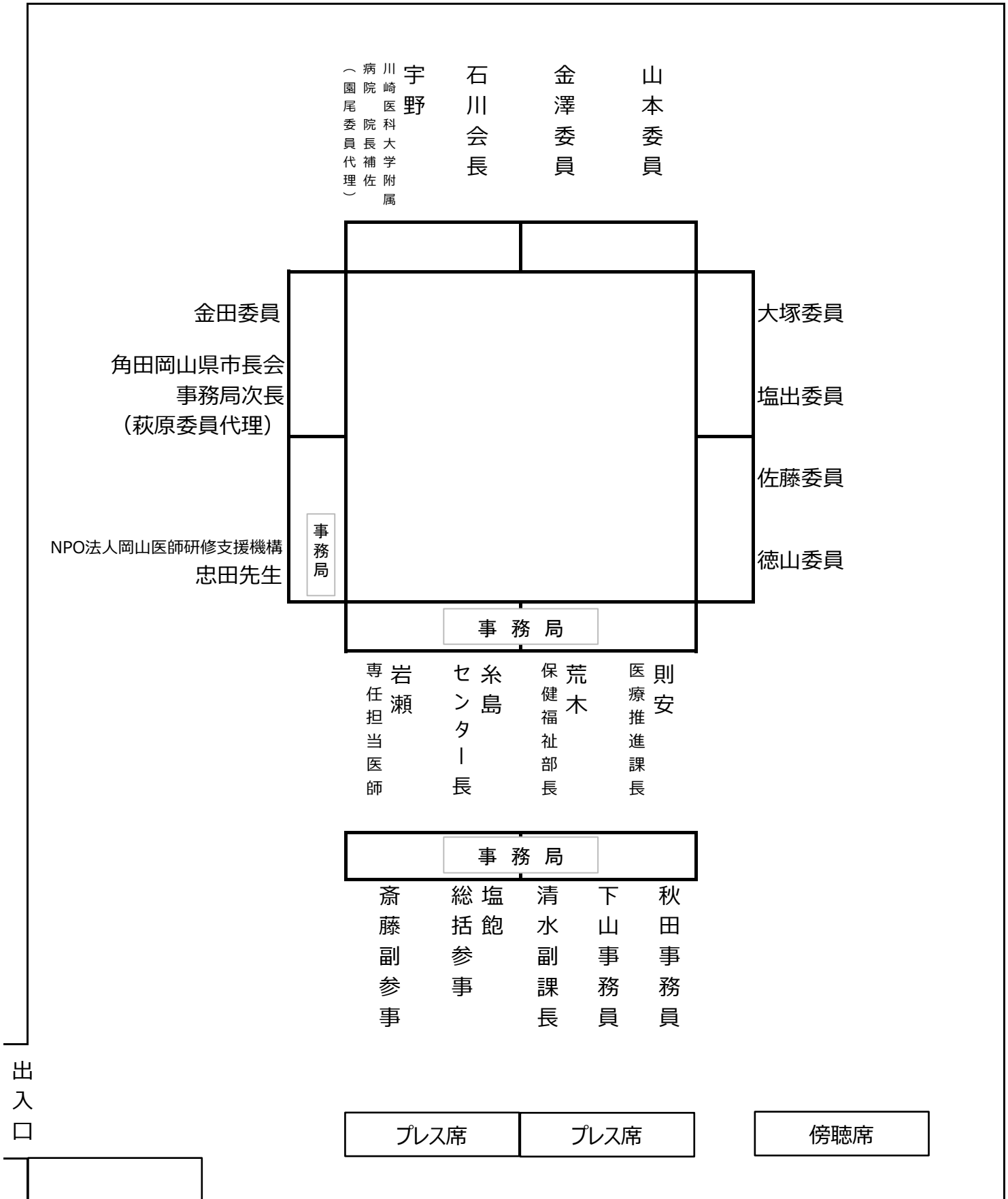
(委員数：13人、任期：平成30年8月31日まで)

事 務 局	岡山県地域医療支援センター	センター長	糸島 達也	
		専任担当 医 師	岩瀬 敏秀	岡山大学支部
		センター 事務員	下山 みどり	
		センター 事務員	秋田 政子	
	特定非営利活動法人 岡山医師研修支援機構		忠田 正樹	
	岡山県保健福祉部	部 長	荒木 裕人	
	岡山県保健福祉部医療推進課 (地域医療体制整備班)	課 長	則安 俊昭	
		副課長	清水 浩史	
		総括参事	塩飽 聡	
		副参事	斎藤 雅史	

岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第2回会議 配席図

日時 平成30年2月13日（火） 15:00～16:30

場所 岡山県医師会館 5階 501会議室



平成29年度事業実施状況

1 地域枠卒業医師のキャリア形成支援

※H30.2.14以降は予定です。

年月日			主な活動内容
H29	4	11	第23回地域枠支援会議(センター、県医療推進課、岡山大学大学院地域医療人材育成講座) 議題:笠岡市、高梁市、備前市の医師確保奨学資金貸与者の支援に係る担当者ヒアリング結果 ほか
	5~		地域枠卒業医師(地域勤務)との面談
	5~		地域枠卒業医師(初期臨床研修1年目)との面談
	5	30	第24回地域枠支援会議 議題:第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか
	7	11	第25回地域枠支援会議 議題:第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ ほか
	7~		地域枠卒業医師(初期臨床研修2年目)との面談
	7	30	第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ テーマ:地域枠卒業医師が勤務する病院の教育力強化に向けて 参加者:77人(うち午前の部 38人) 午前の部:ワークショップ、「若手医師への指導力強化を目指す！」 岡山大学医療教育統合開発センター 副センター長 万代康弘 先生 基調講演「田舎に医師を集める方法」 医療法人社団健育会 西伊豆建育会病院 院長 仲田和正 先生 講評(基調講演講師)、寸評(地域枠学生)
	8	8	第26回地域枠支援会議 議題:2017年 地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 湯原 ほか
	9	15	広島大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング
	10	10	第27回地域枠支援会議 議題:2018年4月に地域枠卒業医師の配置を希望する病院の評価結果 ほか
	11	3	第8回岡山MUSCATフォーラム(主催:岡山大学医療人キャリアセンターMUSCAT)の共催 テーマ:育メン・育ボス・育自
	11	14	第28回地域枠支援会議 議題:平成30年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングについて ほか
	11	21 28	岡山大学地域枠6年生の希望進路ヒアリング
H30	1	16	第29回地域枠支援会議 議題:平成31年4月から医師不足地域の病院での勤務を開始する地域枠卒業医師と勤務病院とのマッチングについて ほか
	3	27	第30回地域枠支援会議

平成29年度事業実施状況

2 地域医療機関への地域卒業医師の配置

※H30.2.14以降は予定です。

年月日		主な活動内容
H29	4 5	岡山県内の医療事情の調査(病院) 調査内容:地域卒業医師の配置希望の有無と配置希望科、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、専門医の施設認定状況、経営状況 地域医療に関する取組調査(市町村) 調査内容:医療関係者の充足状況、地域医療の充実につながる取組、医療機関と住民との協調体制等
	7 30	平成30年4月から医師不足地域での病院勤務(以下「地域勤務」という。)を開始する地域卒業医師の勤務病院選定方法の説明(第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ)
<以下H30.2.28まで、平成30年4月から地域勤務を開始する地域卒業医師と勤務病院とのマッチング>		
	11 1	岡山大学地域卒業2期生に対する意思確認 平成29年度末に初期臨床研修修了予定の岡山大学地域卒業2期生5人に対して、平成30年4月から地域勤務を開始するかどうかの意思を確認した。 →平成30年4月から地域勤務開始を希望:1人 (卒業1期生のうちH29は選択研修を専攻している2人も地域勤務の対象となる) 平成31年4月から地域勤務開始を希望:4人(平成30年度は後期研修)
	11 7	地域勤務の候補病院の選定 平成30年4月から地域勤務を開始する地域卒業医師の配置を希望する県北の15病院の中から、センターが作成した選定方法による上位6病院(地域勤務希望者3人の2倍の病院数)を勤務候補病院として選定した。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;">選定方法:平成27年度の「地域卒業医師の配置希望調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づき、地域の医師不足や病院の教育指導体制等の8項目により15病院を100点満点で評価。評価方針は平成29年1月30日の岡山県医療対策協議会で承認</div>
	~	地域勤務希望者3人による勤務候補6病院の見学・面接等
	12 15	勤務候補6病院:地域勤務希望者3人の選考結果(採用希望者の順位表)をセンターへ提出 地域勤務希望者3人:勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
	12 18	センター定例会において地域勤務希望者3人と勤務候補6病院とのマッチ結果を確認 マッチした3病院:成羽病院、落合病院、湯原温泉病院(各1人)
	12 19	マッチ結果を地域勤務希望者3人とマッチした3病院へ通知
	12 19	マッチした3病院の名称を県ホームページへ公表
H30	2 2	平成29年度第1回岡山県医療対策協議会 議題:平成30年4月から地域勤務を開始する地域卒業医師の勤務病院の決定 第8次岡山県保健医療計画に基づく地域卒業医師の配置方針の検討 等
	2 28	マッチした3病院は県に地域勤務希望者3人の採用手続きの完了を報告 →知事は地域卒業医師の地域勤務の病院として成羽病院、落合病院、湯原温泉病院を指定する。 →地域勤務希望者3人は平成30年4月から成羽病院、落合病院、湯原温泉病院でそれぞれ勤務を開始する。
	3	平成29年度の「岡山県内の医療事情の調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づきセンターが作成した地域卒業医師の勤務病院選定方法の公表(第5回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ報告書に掲載予定)

平成29年度事業実施状況

3 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

※H30.2.14以降は予定です。

年月日			主な活動内容
H29	4	6	平成29年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査の実施 対象:WELCOME研修医の会(主催:県医師会、認定NPO岡山医師研修支援機構)の参加者
	4~		岡山大学・広島大学が行う地域医療実習への協力(学生の日報へのコメント、実習協力施設との調整)
	4~		岡山大学・広島大学地域枠学生との個別面談
	8~		医学生への講義「実習に行く前に」・「地域医療の課題」
	8	5	岡山大学オープンキャンパスでの地域枠入学希望者への個別相談
	8	19 20	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー in 湯原 学生参加者:60人(岡山大学36人、広島大学11人、自治医科大学13人) 1日目:奇数学年(真庭市での地域医療学習) 金田病院・金田道弘理事長による講話、地域枠卒業医師1期生・山本高史先生の講話 自転車を活用した健康づくり推進事業(川上保健センター) 偶数学年(ICLSコース(非正規)受講) 2日目:真庭市・大田昇市長の講話、地域枠卒業医師1期生・高梁中央病院勤務・木浦賢彦先生の講話、 ワークショップ
	11	20	第4回岡山県臨床研修連絡協議会 構成員:県内16初期臨床研修病院、県へき地医療支援機構、認定NPO岡山医師研修支援機構 県医師会、県病院協会、県地域医療支援センター(以下「センター」)、県医療推進課 議題:平成30年度から初期臨床研修を開始する研修医のマッチ結果 平成28年度 初期臨床研修2年生の1月の満足度等調査結果 ほか
	12	2	岡山大学医学部医学科地域枠コース・平成30年度推薦入試・岡山県面接試験の実施協力
	12	22	平成29年度 初期臨床研修2年生の満足度等調査の実施
H30	1	23	自治医科大学医学部・平成30年度入学試験・第1次面接試験の実施協力
	3	14	奨学資金の貸与手続等に関する説明会 対象:岡山大学及び広島大学の医学部医学科地域枠の平成30年度入学者及びその保護者
	3	22	地域枠学生・自治医科大学生と知事との懇談会 内容:平成30年4月から初期臨床研修を開始する地域枠学生7人と自治医科大学生4人の決意表明と 知事からの激励

平成29年度事業実施状況

4 地域枠卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

※H30.2.14以降は予定です。

年月日			主な活動内容	
H29	4	17	新見市長との意見交換(医療・介護)	
	5	15	地域枠卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:福渡病院	
	6	10	シミュレーショントレーニング in 新見(新見公立大学) テーマ:「指導者養成コース」	
	8	26	シミュレーショントレーニング in 新見(新見公立大学) テーマ:「病棟・外来・急変トレーニング」	
	9	4	地域枠卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:社会福祉法人 岡山博愛会病院	
	12	18	地域枠卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問 訪問先:社会医療法人清風会 日本原病院	
	12	21	地域枠6年生が研修予定の初期臨床研修病院の訪問(訪問先:岡山済生会総合病院)	
	12	25	//	(訪問先:津山中央病院)
H30	1	16	//	(訪問先:岡山大学病院)
	2	19	//	(訪問先:岡山市立市民病院)

平成29年度事業実施状況

5 連携協力・情報発信・センター運営

※H30.2.14以降は予定です。

年月日			主な活動内容
H29	5	27	病院事業管理者研修会(主催:全国病院事業管理者協議会)での講演 講演者:岩瀬敏秀 専任担当医師 テーマ:地域枠入学制度は機能しているのか?岡山県の場合
	5	30	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第1回会議 議題:岡山県地域医療支援センターの運営状況 第5回地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップについて ほか
	7	2	レジナビフェア2017大阪(初期臨床研修病院合同説明会)への岡山県ブース出展 参加病院:岡山医療センター、岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山大学病院、 心臓病センター榊原病院、水島協同病院(6病院) 来訪者:延べ247人
	9	30	地域枠制度についての意見交換会(中国・四国ブロック)への出席 主催:全国医学部長病院長会議 地域における医師養成の在り方に関する調査実施委員会
	10 11	5 16	岡山大学1年生教養科目「生活の中の医療」の講義
H30	2	2	平成29年度第1回岡山県医療対策協議会への出席 議題:平成30年4月から地域勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院の決定 第8次岡山県保健医療計画に基づく地域枠卒業医師の配置方針の検討
	2	9	第8回中四国地域医療フォーラム(主催:山口大学)への出席 テーマ:新専門医制度下の地域枠出身者のキャリア形成
	2	13	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成29年度第2回会議 議題:副会長の選任 岡山県地域医療支援センターの運営状況
	2	16	第10回全国シンポジウム「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか?」(主催:鹿児島大学)への出席 テーマ:新専門医制度下の地域枠卒業医師の動向

平成30年度事業計画(案)

1 地域卒卒業医師のキャリア形成支援

年月日		主な活動内容
H30	4～	地域卒支援会議(センター、県医療推進課、岡山大学大学院地域医療人材育成講座)
	5～	地域卒卒業医師(地域勤務)との面談
	5～	地域卒卒業医師(初期臨床研修医1年目)との面談
	7～	地域卒卒業医師(初期臨床研修医2年目)との面談
	随時	岡山大学医療人キャリアセンターMUSCATの企画の共催
	8 26	第6回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ テーマ:地域卒卒業医師の卒後年数に応じたよりよい地域勤務のあり方 開催場所:県医師会館
	11 12	岡山大学・広島大学地域卒6年生の希望進路ヒアリング

(参考:地域卒卒業医師の臨床研修・地域勤務・選択研修の状況)

【岡山大学】

番号	学年	卒期	2015	2016	2017	2018	2019
1	H26卒	1	初期臨床研修	初期臨床研修	選択研修	地域勤務	未定
			岡山大学病院	岡山大学病院	岡山大学病院	落合病院	〃
2	H26卒	1	初期臨床研修	初期臨床研修	選択研修	地域勤務	未定
			岡山赤十字病院	岡山赤十字病院	岡山赤十字病院	成羽病院	〃
3	H26卒	1	初期臨床研修	初期臨床研修	地域勤務	地域勤務	未定
			岡山赤十字病院	岡山赤十字病院	高梁中央病院	高梁中央病院	〃
4	H26卒	1	初期臨床研修	初期臨床研修	地域勤務	地域勤務	未定
			岡山医療センター	岡山医療センター	金田病院	金田病院	〃
5	H27卒	2		初期臨床研修	初期臨床研修	選択研修	地域勤務
				津山中央病院	津山中央病院	岡山大学病院	未定
6	H27卒	2		初期臨床研修	初期臨床研修	選択研修	地域勤務
				岡山大学病院	岡山大学病院	岡山大学病院	未定
7	H27卒	2		初期臨床研修	初期臨床研修	地域勤務	未定
				岡山協立病院	岡山協立病院	湯原温泉病院	〃
8	H27卒	2		初期臨床研修	初期臨床研修	選択研修	地域勤務
				岡山大学病院	岡山大学病院	岡山大学病院	未定
9	H27卒	2		初期臨床研修	初期臨床研修	選択研修	地域勤務
				津山中央病院	津山中央病院	津山中央病院	未定
10	H28卒	3			初期臨床研修	初期臨床研修	未定
					岡山大学病院	岡山大学病院	〃
11	H28卒	3			初期臨床研修	初期臨床研修	未定
					岡山大学病院	岡山大学病院	〃
12	H28卒	3			初期臨床研修	初期臨床研修	未定
					岡山赤十字病院	岡山赤十字病院	〃
13	H28卒	3			初期臨床研修	初期臨床研修	未定
					岡山大学病院	岡山大学病院	〃
14	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						津山中央病院	津山中央病院
15	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						岡山済生会総合病院	岡山済生会総合病院
16	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						津山中央病院	津山中央病院
17	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						岡山市民病院	岡山市民病院

【広島大学】

番号	学年	卒期	2015	2016	2017	2018	2019
1	H28卒	3			初期臨床研修	初期臨床研修	未定
					岡山大学病院	岡山大学病院	〃
2	H28卒	3			初期臨床研修	初期臨床研修	未定
					岡山大学病院	岡山大学病院	〃
3	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						岡山大学病院	岡山大学病院
4	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						岡山大学病院	岡山大学病院
4	6	在学				初期臨床研修	初期臨床研修
						岡山大学病院	岡山大学病院

平成30年度事業計画(案)

2 地域医療機関への地域卒卒業医師の配置

年月日		主な活動内容
H30	4 5	岡山県内の医療事情の調査(病院) 調査内容:地域卒卒業医師の配置希望の有無と配置希望科、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、専門医の認定施設状況、経営状況 地域医療に関する取組調査(市町村) 調査内容:地域医療の充実につながる取組、医療関係者の充足状況、医療機関と住民との協調体制等
	5	岡山県医療対策協議会への出席 議題:地域卒卒業医師を配置する保健医療圏の決定 診療科偏在是正の対象とする診療科の決定
	8 26	平成31年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の勤務病院選定方法の説明 (第6回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ)
<以下、平成31年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師と勤務病院とのマッチング>		
	8	地域勤務を行っている地域卒卒業医師5人に対する意思確認 平成31年4月以降も引き続き今の病院(高梁中央病院、金田病院、成羽病院、落合病院、湯原温泉病院)で勤務するかどうかを確認する。
	9	平成31年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の配置を希望する病院の受付
	11 1	岡山大学と広島大学の地域卒卒業3期生に対する意思確認 平成30年度末に初期臨床研修修了予定の3期生6人に対して、平成31年4月から地域勤務を開始するかどうかの意思を確認する。
	11 7	地域勤務の候補病院の選定 センターが作成した選定方法による上位から勤務候補病院(地域勤務希望者の人数の2倍程度の病院数)を選定する。 ※地域勤務希望者数 4人以上(後期研修中の2期生4人、地域勤務中の1期生及び臨床研修終了後の3期生のうち希望者)
	~	地域勤務希望者による勤務候補病院の見学・面接等
	12 中旬	勤務候補病院:勤務希望者の選考結果(採用希望者の順位表)をセンターへ提出 地域勤務希望者:勤務希望病院の順位表をセンターへ提出
	12 下旬	センター定例会において地域勤務希望者と勤務候補病院とのマッチ結果を確認
		マッチ結果を地域勤務希望者とマッチした病院へ通知
		マッチした病院の名称を県ホームページへ公表
H31	1	岡山県医療対策協議会への出席 議題:地域卒卒業医師の勤務病院の決定 平成32年度の配置方針の決定
	2 28	マッチした病院は県に地域勤務希望者の採用手続きの完了を報告 →知事は地域卒卒業医師の地域勤務の病院としてマッチした病院を指定する。 →地域勤務希望者は平成31年4月からマッチした病院でそれぞれ勤務を開始する。
	3	平成30年度の「岡山県内の医療事情の調査(病院)」と「地域医療に関する取組調査(市町村)」に基づきセンターが作成した地域卒卒業医師の勤務病院決定方法の公表 (第6回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ報告書に掲載予定)

平成30年度事業計画(案)

3 地域医療を支える未来の医療人の育成・確保支援

年月日		主な活動内容
H30	4	平成30年4月から県内で初期臨床研修を開始した研修医アンケート調査の実施 対象:WELCOME研修医の会(主催:県医師会、認定NPO岡山医師研修支援機構)の参加者
	4~	岡山大学・広島大学が行う地域医療実習への協力(学生の日報へのコメント、実習協力施設との調整)
	4~	岡山大学・広島大学地域枠学生との個別面談
	5~	医学生への講義「実習に行く前に」・「地域医療の課題」
	8 上旬	岡山大学オープンキャンパスでの地域枠入学希望者への個別相談
	8 18 19	地域枠学生・自治医科大学生合同セミナー 1日目:奇数学年(県南東部地域での地域医療学習) 偶数学年(岡山大学鹿田キャンパスMUSCATCUBEで救急ハンズオンを実施) 2日目:県南東部地域の医療関係者等による講話、ワークショップ
	11	第5回岡山県臨床研修連絡協議会
	12	平成30年度 初期臨床研修2年生の満足度等調査の実施
	12 上旬	岡山大学医学部医学科地域枠コース・平成31年度推薦入試・岡山県面接試験の実施協力
H31	1 29	自治医科大学医学部・平成31年度入学試験・第1次面接試験の実施協力
	中旬	奨学資金の貸与手続等に関する説明会 対象:岡山大学及び広島大学の医学部医学科地域枠の平成31年度入学者及びその保護者
	3 下旬	地域枠学生・自治医科大学生と知事との懇談会 内容:平成31年4月から初期臨床研修を開始する地域枠学生と自治医科大学生の決意表明 と知事からの激励

平成30年度事業計画(案)

4 地域卒卒業医師の着任環境の整備に関する助言・支援

年月日		主な活動内容
H30	随時	地域卒卒業医師の配置希望病院・県内の医療機関の訪問
	〃	市町村長との意見交換(医療・介護等)
	〃	行政担当者のヒアリング(医療・介護等)
	〃	出張シミュレーショントレーニング
	〃	地域の医療関係会議への参加
	12	地域卒6年生が研修予定の初期臨床研修病院の訪問

平成30年度事業計画(案)

5 連携協力・情報発信・センター運営

年月日		主な活動内容
H30	5	岡山県医療対策協議会への出席
	5	岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第1回会議
	7 1	レジナビフェア2018大阪(初期臨床研修病院合同説明会)への岡山県ブース出展 参加希望病院:岡山大学病院、岡山協立病院、水島協同病院(3病院) 検討中:岡山済生会総合病院、心臓病センター榊原病院、岡山医療センター、岡山中央病院 (4病院)
	8	地域医療支援センターに係る情報交換会(主催:厚生労働省)への出席
	10 11	岡山大学1年生教養科目「生活の中の医療」の講義
H31	1	岡山県医療対策協議会への出席
		岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第2回会議
	2	第9回中四国地域医療フォーラム(主催:未定)への出席
		第11回全国シンポジウム(主催:鹿児島大学)への出席

平成30年4月から地域勤務を開始する地域卒卒業医師の 勤務病院の決定について

区分	勤務開始	病院名	所在地	配置数	備考
地域勤務 (5人)	H29.4	高梁中央病院	高梁市	1人	1期生 (勤務2年目)
	H29.4	金田病院	真庭市	1人	1期生 (勤務2年目)
	H30.4	成羽病院	高梁市	1人	1期生 (勤務1年目)
	H30.4	総合病院落合病院	真庭市	1人	1期生 (勤務1年目)
	H30.4	湯原温泉病院	真庭市	1人	2期生 (勤務1年目)
選択研修 (4人)	H31.4	岡山大学病院	岡山市	3人	2期生 ※ H30.4月から、新専門医 制度による専門医研修プロ グラムを専攻 (内科2人、産婦 人科1人、精神科1人)
	H31.4	津山中央病院	津山市	1人	

地域勤務病院の決定のポイント

- ① 医師の地域偏在是正の観点から、人口当たり医療施設従事医師数が県平均を下回る県北へ配置する。
- ② 地域の医師不足、病院の教育指導体制や地域で果たしている役割等の総合評価による上位病院から、地域勤務を希望する地域卒卒業医師の人数の2倍程度の数の病院を勤務候補病院として選定する。
- ③ 地域卒卒業医師と勤務候補病院の双方の希望を踏まえてマッチングを行い、勤務病院を決定する。（ただし、1病院当たり1人まで。）
- ④ 既に地域卒卒業医師を配置している病院へは2人目を配置しない。

※ ①～③平成29年度・平成30年度の配置方針（岡山県医療対策協議会）

地域卒業医師の勤務病院選定方法 (岡山県地域医療支援センター作成)

	選定条件	評価項目	配点
①	地域の医師不足	医師数・年齢、病院アクセス	18点
②	教育指導体制	学会・論文発表、医学生等受入、院内勉強会等	17点
③	地域で果たしている役割	認定施設状況、地域包括ケア担当機能、地域住民との関わり、近隣病院等との協調	14点
④	地域の受入体制 (市町村の取組)	医療従事者確保や地域医療の充実に寄与する施策、医療従事者の把握状況等	13点
⑤	待遇	年間総収入、各種手当数、学会・勉強会の出張条件等	13点
⑥	救急車の受入状況	医師1人当たりの受入台数	11点
⑦	新専門医制度への取組状況	基本診療領域における基幹施設・連携施設の認定状況	9点
⑧	経営状況	医業利益率、医師1人当たりの医業収益	5点
	計		100点

平成30年4月に地域枠卒業医師の配置を希望する
 県北3保健医療圏における病院の評価結果

病院名		市町村	得点									
①	渡辺病院	新見市	得点									
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計	
			地域の医師不足	教育指導体制	地域で果たしている役割	(地域の受入体制 -市町村の取組)	待遇	公的救急車の受入状況	新専門医制度への取組状況	経営状況		
			配点	18	17	14	13	13	11	9	5	100
			平均	12.2	10.2	8.0	10.8	8.6	5.8	4.8	3.1	63.4
②	成羽病院	高梁市	最高	18.0	13.6	14.0	13.0	13.0	11.0	6.0	5.0	80.2
			最低	7.2	3.4	2.8	6.5	2.6	2.2	0.0	1.0	45.3
			※地域枠卒業医師の配置を希望する県北3保健医療圏の病院の評価結果(対象:13病院)									
③	落合病院	真庭市										
④	湯原温泉病院	真庭市										
⑤	長谷川記念病院	新見市										
⑥	勝山病院	真庭市										

地域卒業医師の義務年限期間中の勤務パターン

<参考例>

義務年限開始

義務年限終了

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
【例1】	臨床研修		地域勤務		選択研修		選択研修【中断】	地域勤務		
【例2】	臨床研修		地域勤務		選択研修		地域勤務			
【例3】	臨床研修		選択研修	地域勤務		選択研修	地域勤務			

指定業務	従事期間	指定業務の内容
臨床研修	2年	岡山県内の大学病院又は岡山県内の基幹型臨床研修病院が行う研修
地域勤務	5年以上	岡山県知事が指定する県内の医師不足地域の医療機関での診療
選択研修	2年以内	岡山県内の専門研修基幹施設等が行う研修

(注) 義務年限期間の中断制度 (2年を超えて選択研修を受ける場合は2年以内等) がある。

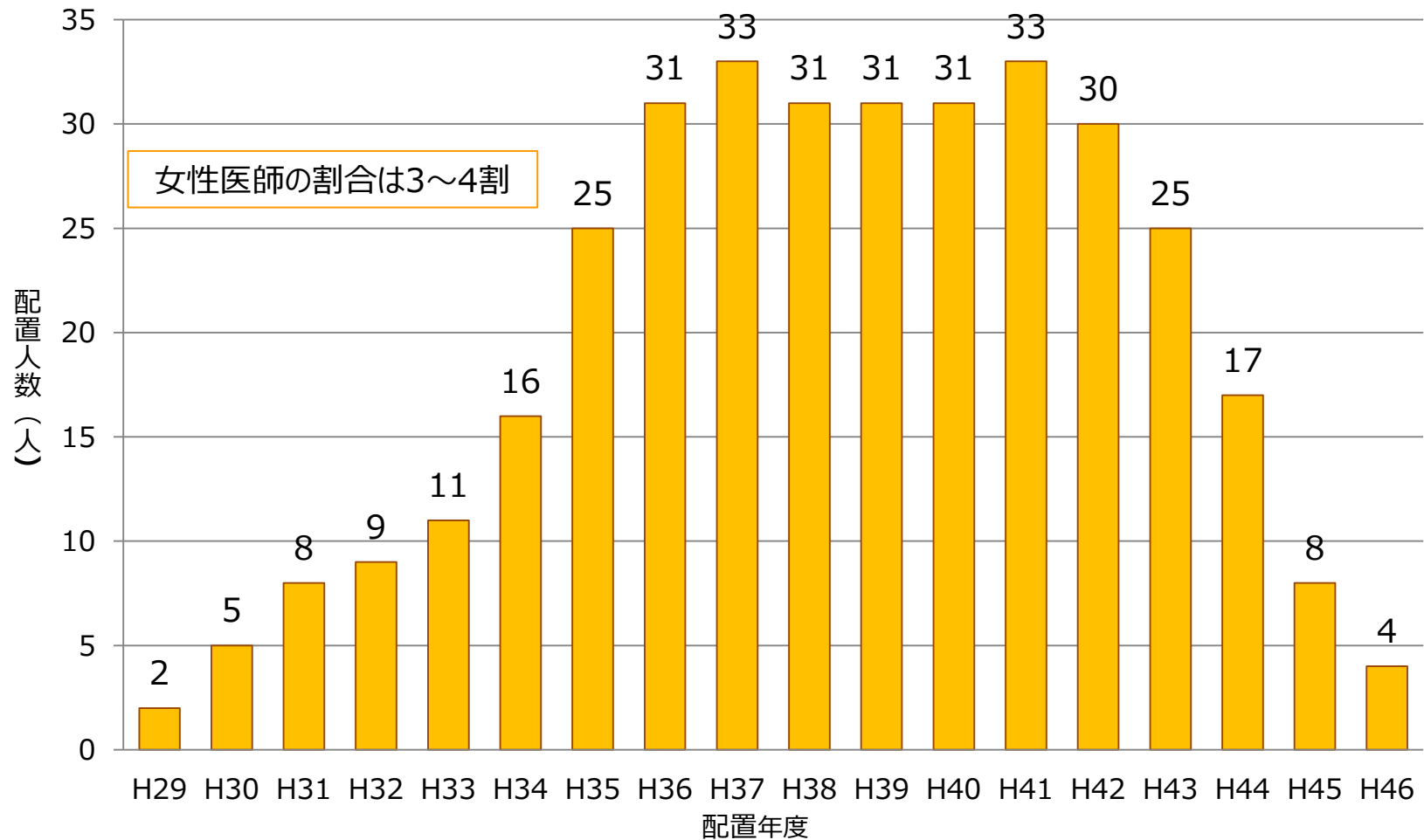
医師養成確保奨学資金の貸与

貸与対象者	岡山大学と広島大学の医学部医学科地域枠・岡山県枠の平成21年年度から平成31年度までの入学者
貸与期間	在学中の6年間
貸与額	月額20万円（6年間総額1,440万円）
貸与者	平成21年度～平成29年度入学者 62人 平成30年度～平成31年度入学者 12人（今後予定） 計74人
返還免除条件	医師免許取得後、義務年限期間（貸与期間の1.5倍の9年間）を、岡山県知事が指定する県内の医療機関における医療業務（以下「指定業務」という。）に従事すれば、奨学資金の返還が全額免除される。 なお、返還する場合は、貸与額に違約金（年10%）を加えた額（約1,870万円）の一括返還となる。

<地域枠卒業医師・学生の状況>

地域枠卒業医師	地域枠卒業1期生 4人（地域勤務は平成29年4月～2人、平成30年4月～2人） 地域枠卒業2期生 5人（臨床研修2年目、地域勤務は平成30年4月～1人、次年4月～4人） 地域枠卒業3期生 6人（臨床研修1年目）
地域枠学生	岡山大学 34人（6年：4人、5年：2人、4年：7人、3年：6人、2年：8人、1年：7人） 広島大学 13人（6年：3人、5年：2人、4年：2人、3年：2人、2年：2人、1年：2人）
今後入学予定	岡山大学8人（H30：4人、H31：4人）、広島大学4人（H30：2人、H31：2人）

地域枠卒業医師の医師不足地域への配置見通し



(注) H29.12.19現在。上図はシミュレーションであり、地域枠卒業医師の地域勤務希望時期等により変わる。

第8次岡山県保健医療計画(素案)に基づく地域枠卒業医師の配置方針の検討について

年月日		検討項目	
		地域枠卒業医師を配置する保健医療圏について	県内の医師の診療科偏在の是正について
平成30年			
2月2日	金	岡山県医療対策協議会開催(議論の頭出し、方向性協議)	
		○ 今後、県北の3保健医療圏を中心に、県南の2保健医療圏も視野に入れて、地域枠卒業医師の配置を検討します。	○ 地域枠卒業医師の配置や地域医療支援センターによる医師確保に向けた取組等により、県内の医師の診療科偏在の是正について検討します。
4月			
第8次岡山県保健医療計画スタート(平成30年度～平成35年度)			
4月 ～ 5月		地域枠卒業医師の配置希望調査(県内全164病院) 調査内容: 地域枠卒業医師の配置希望の有無、教育指導体制、地域で果たしている役割、待遇、救急車の受入状況、新専門医制度の取組状況、経営状況	地域医療支援センター <ul style="list-style-type: none"> 診療科偏在状況の分析 診療科偏在是正の対象となる診療科を希望する地域枠医師のキャリアパス検討 地域枠学生、地域枠卒業医師との面談
		地域医療に関する取組調査(県内市町村) 調査内容: 医療従事者確保や地域医療の充実に寄与する施策の実施状況、医療従事者の充足状況、自治体出身医師等の把握状況等	
5月末頃			
岡山県医療対策協議会開催(施策の方向性の承認)			
		○ 地域枠卒業医師を配置する保健医療圏の決定	○ 診療科偏在是正の対象とする診療科の決定
5月末頃			
岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第1回会議 (議題案: 平成29年度事業実績・平成30年度事業計画、平成29年度決算・平成30年度予算 ほか)			
			(参考) 平成31年4月からスタートする新たな専門医プログ
6月 ～ 8月		地域医療支援センター <ul style="list-style-type: none"> 地域枠卒業医師と勤務病院との新たなマッチング案の検討 配置希望病院の評価 地域枠卒業医師の後期配置方針の検討 地域枠支援会議 <ul style="list-style-type: none"> 新たなマッチング案及び後期配置方針の確認 	地域医療支援センター <ul style="list-style-type: none"> 診療科偏在是正の対象となる診療科を希望する地域枠医師のキャリアパス検討 地域枠学生、地域枠卒業医師との面談 地域枠支援会議 <ul style="list-style-type: none"> キャリアパスの確認
【通常国会終了後】			
○ 医療法及び医師法の改正 → 医療計画において、都道府県による「医師確保計画」の策定を明記(施行期日:平成31年4月1日)			
<ul style="list-style-type: none"> 「医師確保方針」「医師確保の目標」「目標達成に向けた施策」を医療計画に記載 国による医師偏在の指標設定 都道府県内の「医師少数区域」「医師多数区域」の設定 			
第6回 地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ			
8月26日	日	○ 地域枠卒業医師の勤務病院選定方法の説明	○ 診療科偏在是正の対象となる診療科を希望する地域枠卒業医師のキャリアパスの説明
		地域医療支援センター <ul style="list-style-type: none"> 国の指標に基づく医師偏在状況の分析 「医師少数区域」「医師多数区域」の検討 	

年月日		検討項目	
		地域卒業医師を配置する保健医療圏について	県内の医師の診療科偏在の是正について
		平成31年4月から地域勤務を開始する地域卒業医師と勤務病院とのマッチング	
		マッチングスケジュール	
		日程	内 容
		11月1日	①地域勤務の希望確認書の提出（期限）
		11月7日	②候補病院の決定通知
			③候補病院一覧の通知
		11月20日	④労働条件の書面提出
		～	⑤候補病院の見学、面接等
		12月中旬	⑥勤務希望病院の順位表の提出
			⑦選考結果（採用希望者の順位表）の提出
		12月下旬	⑧マッチング結果の通知
		～	⑨採用手続き
			⑩採用手続きの完了報告（翌2月末まで）
			⑪指定医療機関の指定
		※「センター」は、岡山県地域医療支援センター	
平成31年			
1月末頃		岡山県医療対策協議会開催 ・平成31年4月から地域勤務を開始する地域卒業医師の勤務病院の決定 ・平成32年度の配置方針の決定	
2月中旬		岡山県地域医療支援センター運営委員会 平成30年度第2回会議 (議題案：平成30年年次報告、平成30年度事業実施状況・平成31年度事業計画 ほか)	
4月		地域卒業医師の地域勤務開始	

医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会 第2次中間取りまとめ(平成29年12月21日)

厚生労働省は、本中間取りまとめを踏まえ、今後、医師偏在の解消に向けた医療法、医師法など関係法令の改正法案を通常国会へ提出

第2次中間取りまとめの概要

1. 医師偏在対策が求められる背景

- ・ 地域間・診療科間の医師偏在是正
- ・ 新専門医制度における医師のキャリアや地域医療に配慮する仕組み
- ・ 医師の働き方改革
- ・ 客観的で有効なデータに基づく医療政策の実施体制の構築

2. 具体的な医師偏在対策

(1) 都道府県における医師確保対策の実施体制の強化

① 「医師確保計画」の策定

- ・ 「都道府県内における医師の確保方針」「医師偏在の度合いに応じた医師確保の目標」「目標の達成に向けた施策内容」を医療計画に記載することを法律上に明記
 - そのため、→ 医師確保計画の実効性を確保するため、地域ごとの医師の多寡を全国ベースで客観的に比較・評価可能な医師偏在の指標を設定
 - 都道府県内の「医師少数区域(仮称)」及び「医師多数区域(仮称)」を設定

② 地域医療対策協議会の実効性確保

- ・ 医師確保計画の実施のための協議・調整の場に位置付け
- ・ 地域医療対策協議会以外の会議体(地域医療支援センター運営委員会、へき地医療支援機構等)は、その機能を地域医療対策協議会に移管

③ 効果的な医師派遣に向けた見直し

- ・ 地域枠医師の増加を踏まえ、地域医療対策協議会において医師派遣の方針を整理・明確化
- ・ 医療勤務環境改善センターと地域医療支援センターの連携を法律上明記

(2) 医師養成過程を通じた都道府県による医師確保

① 医学部

- ・ 管内の大学に対し、地元出身者枠の設定・増員を要請する制度の設定

② 臨床研修

- ・ 臨床研修病院の指定及び募集定員を設定
- ・ 地域枠医師の臨床研修の選考を一般のマッチングとは分けて実施

③ 専門研修

- ・ 新専門医制度について、日本専門医機構等に対し、地域医療の観点から意見を述べる事ができる仕組みの法定化
- ・ 診療科ごとの将来の医師のニーズの見通しを国が都道府県ごとに明確化

(3) 医師の少ない地域での勤務を促すためのインセンティブ

- ・ 医師少数区域所在の医療機関に一定期間以上勤務した医師を厚生労働大臣が認定
- ・ 認定医師であることを地域医療支援病院等の管理者要件に設定
- ・ 医師を派遣した医療機関に経済的優遇措置

「地域医療対策協議会」の実効性確保(医師需給分科会)

現状・課題

- 都道府県によっては、
 - ・ 医師確保に関する同様の議題を議論する会議体が複数存在している。
 - ・ 医師確保に関する各会議体間の連携が乏しく、類似の重複した検討が行われている場合がある。



制度改正案

- 地域医療対策協議会については、医師確保計画において定められた各種対策を実施するに当たり、関係者が協議・調整を行う協議機関と位置付ける。
- これに伴い、地域医療対策協議会の構成員について見直しを行い、具体的な医師確保対策の実施を担う医療機関を中心に構成するよう、都道府県に対して改組することを促す。
- 併せて、地域医療対策協議会以外の医師確保に関する各種会議体(へき地医療支援機構、専門医協議会)については、議論や構成員の重複を避けるために、その機能を地域医療対策協議会に移管し、原則として廃止する。
- ただし、都道府県によって特別の事情がある場合には、それらの会議体を地域医療対策協議会のワーキンググループなどとして存続させることも可能とする。

■ 地域医療対策の推進に関する各種会議体の設置根拠

会議体	設置根拠	参照条文
都道府県医療審議会	法定	【医療法 第71条の2】 権限に属させられた事項のほか、都道府県知事の諮問に応じ、医療提供体制の確保に関する重要事項を審議
地域医療対策協議会	法定	【医療法 第30条の23第1項】 救急医療等確保事業に係る医療従事者の確保その他当該都道府県において必要とされる医療の確保に関する事項に関し必要な施策を定め公表
地域医療支援センター	都道府県事務(努力義務)として法定	【医療法 第30条の25第1項】 地域医療対策を踏まえ、地域において必要とされる医療を確保するために事務を実施
へき地医療支援機構	予算要綱	
新たな専門医の仕組みにおける都道府県協議会	通知	

都道府県における新たな医師確保対策実施体制のイメージ

平成29年10月11日
第12回医師需給分科会
資料1より抜粋(一部改変)

都道府県医療審議会

役割 医療法の規定により権限に属する事項や、都道府県知事の諮問に応じて当該都道府県における医療提供体制の確保に関する重要事項を調査、審議

構成員 医師、歯科医師、薬剤師、患者代表及び学識経験者

- 【医師確保計画】**
- 都道府県内における医師の確保方針
 - 都道府県内において確保すべき医師数の目標
 - 目標の達成に向けた各種施策
 - ・ 医師が少ない地域に対する医師派遣の在り方
 - ・ 医師養成課程(医学部、臨床研修、専門研修)を通じた医師の地域定着策 等

具体的な実施方法等
の協議・調整

地域医療対策協議会

役割 都道府県が具体的な医師確保対策等を実施するに当たり、その実効性を高めるための「協議の場」

構成員 医師確保対策上、主要な役割を果たす関係者

協議事項
(例)

医師派遣等

医師派遣の具体的な実施方法

へき地の医師確保のための具体的な調整

地域枠・地元枠の具体的な設定

臨床研修施設の定員に関する調整

専門医の配置に関する調整

医師養成関係

医師確保対策の推進に
関するその他の会議体

⇒機能を移管

※特別な事情がある場合には、
ワーキンググループとして
存続させることも可能

地域医療
支援センター
運営委員会

へき地医療
支援機構
運営委員会

専門医協議会

医師確保計画の記載事項と地域医療対策協議会の協議事項のイメージ

平成29年10月11日
第12回医師需給分科会
資料1より抜粋(一部改変)

医師確保計画の記載事項

【医師派遣】

地域ごとに派遣が必要な医師の人数の決定

【医学部】

医育大学における地域枠、地元枠の設定目標の決定

【臨床研修】

臨床研修病院の指定、臨床研修病院ごとの定員設定に当たっての方針の決定

【専門研修】

専門研修基幹病院の認定、専門研修基幹病院ごとの定員設定に当たっての地域医療への配慮の意見の決定



医師派遣の具体的な実施方法の調整
(どの病院からどのような医師を何人派遣するか等)



地域枠、地元枠の具体的な人数の調整
(どの大学に何人の枠を設定するか等)



具体的な指定病院や定員数の調整
(どの地域のどの病院を臨床研修病院に指定するか、何人の定員枠を設定するか等)



具体的な認定病院や定員数の調整
(どの地域のどの病院を専門研修基幹病院に認定するか、何人の定員枠を設定するか等)